

6年 今週の学習予定

	5/25(月)	5/26(火)	5/27(水)	5/28(木)	5/29(金)
1時間目	算数 分数×分数 ①P.44を考えながら、解きながら読む ②P.44の図を自学帳にかく ③3を自学帳にする。図もかきながら説明する ※むずかしい子は啓林館のわくわく算数を見てください	算数 分数×分数 ①P.45を考えながら、解きながら読む ②P.45のめあての図を自学帳にかく ③まとめを自学帳に書く ④5をする ※むずかしい子は啓林館のわくわく算数を見てください	家庭科 朝食から健康な1日の生活を ①教科書P.64・65を読む。 ②大事だと思うところにアンダーラインをひく ①ノートP.3を書く ※「ふりかえろう」もする	算数 分数×分数 ①P.47を考えながら、解きながら読む ②2と4を自学帳にする ③スキル ※むずかしい子は啓林館のわくわく算数を見てください	算数 分数×分数 ①P.48を考えながら、解きながら読む。ちょっと分かりづらいのでゆっくりとわかるように読む ②まとめを自学帳にする書く ③2を教科書に書く ※むずかしい子は啓林館のわくわく算数を見てください
2時間目	国語 「笑うから楽しい」「時計の時間と心の時間」 ①音読する 2回ずつ ②「時計の時間と心の時間」の本文に段落ナンバーをつける ※時間が余ったら漢字など自分で考えてする	理科 体の中に取り入れた食べ物 ①教科書P.38～44をじっくり、わかるように読む。 ②ご飯やパンをよくかんで、味がかわるか調べる ③味はどうだったか、自学帳に書く	算数 分数×分数 ①スキル ①P.46を考えながら、解きながら読む ③7と9を自学帳にする ※むずかしい子は啓林館のわくわく算数を見てください	理科 体の中に取り入れた食べ物 ①教科書P.38～44を読んで理科ノートP.13～15を書く。 ※たくさん書きまます。大変かな？	国語 「時計の時間と心の時間」 ①自分に関する「時計の時間と心の時間」の作文を自学帳に書く。できれば1ページ、最低3分の2ページ。はじめ・中・終わりの段落に分けて書く
大 放 課					
3時間目	音楽 ①おぼろ月夜を聞く・歌う ②リコーダーをふくてみる。(おぼろ月夜とマルセリーノの歌) ③教科書P.13を読む。鍵盤楽器でイ短調とハ長調の音階を弾いてみる ④どんな感じがしたか自学帳に書く	外国語 ①教科書P.90を書きながらなんとなく覚える ②Picture DictionaryのP.4～27を見て、言える英語を言ってみる	書写 ①書写ノートP.9～12をていねいに正確に書く	道徳 志を立てる ①「志」の意味を調べる ②「人生を変えるのは自分」を読む ③松下幸之助が変わった「きっかけ」「気づいたこと」を中心に自分の考えたことを道徳ノートに書く ④自分につなげて書く	図工 くるくるクランク ①先週の続きの製作を進める ②できた子は「振り返りプリント」を書く
4時間目	社会 ①教科書P.38～47と資料集P.18・19を読んで、政治と私たちの暮らしについて知る。 ※時間があれば自学帳にわかったこと・気づいたことを書く	国語 「笑うから楽しい」「時計の時間と心の時間」 ①音読する 1回ずつ ②「時計の時間と心の時間」の本文を飛んではじめ・中・終わりの3つに分ける。理由を自学帳に書く	社会 日本のあゆみ ①教科書P.50～53を読む ②54～227を絵や写真を中心に1ページずつ見る ※気づいたことなどを自学帳に書ける子は書く	国語 「時計の時間と心の時間」 ①音読する 1回 ②「時計の時間と心の時間」の本文の中の部分を4つに分ける。理由を自学帳に書く	※まだの子は他の時間を使ってください
※すでに学習の終わっている子は他の学習をしてください。ドリル類もいいですが、調べ学習をすると、興味が出てきていいと思います。※使えるのならインターネットを活用してください。※学習しているところは学校でもしますが、早く進めますので、ここでちゃんと読んで内容をある程度理解しておいてほしいです。※体は毎日動かしてください。					

5 月中の学校

5 月中はA・Bの2つのグループに分かれて登校します。
とても残念ですが、授業を行うことはできません。

学習の目的は2つです。

- ① みんなどれくらい学習できているか確認する
- ② 自学自習ができるよう教える、アドバイスする

教室に来てもらって、みなさんの自学帳を見せてもらいます。一人ずつです。どうすればもっとよくなるか話をします。

始めは全体に話をします。その後一人ずつになります。待っている間、みなさんは自学自習をしてもらいます。自学帳を中心に学びを進めてもらいます。

学校で学習したことをもとに、家に帰って、予定通りに学習を進めてください。

やらなければ、いつまでたってもやらないと思います。一度、リズムをつかんだ子は毎日きちんとできます。

家での取り組み方

- ①学習の用意は全部そろえましょう（足りないものは思い出したら取りに行く）
- ②テレビのスイッチは消します。ゲーム機も見えないところにしまいます
- ③集中できる環境をつくれます（集中を乱すものはさける）
- ③教科書などはまめに見ます。読みます
- ④きりのいいところ、もう少ししたいなと思うところで終わります
- ⑤その他はもう今まで書いたことなので、その通りにしてください

◎学校に来るときに持ってくるもの（いつも同じです）

- ①国・社・算・理の教科書
- ②漢字スキル・計算スキル
- ③自学帳

Aグループ

21日(木)・25日(月)・27日(水)

Bグループ

22日(金)・26日(火)・28日(木)

さあ、やるぜ!!



@Shinkeizubu